

## 2023年度の連携・協働活動の計画

### 【目次】

1. 2023年度の連携・協働活動の計画（案）・・・・・・・・・・・・・・・・P2
2. つばさ北小学校（5/11）現地活動等① 実施計画（案）・・・・・・P3
3. 第2回「埼玉セブンの森」環境保全活動（4/8）実施計画（案）・・・・P4
4. （株）サイサン新入社員研修（4/19）実施計画（案）・・・・・・P5
5. 東京デザイン専門学校（案）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P6

### 【ご注意】

本資料は、生態系保護の観点から生物の位置に関わる情報などは非表示としています。  
ご了承下さい。

# 1. 2023年度の連携・協働活動の計画（案）

● 2023年度 4月以降の活動は下記を予定しています。

- つばさ北小学校 5月11日(木)・10月16日(月) 校内及び現地での活動 場所：つばさ北小・太郎右衛門自然再生地中池
- セブン-イレブン記念財団 4月8日(土)「埼玉セブンの森」環境保全活動 場所：太郎右衛門自然再生地中池  
※年間2回の活動を予定しており、今年度2回目(累計3回目)は12月2日(土)を予定
- (株)サイサン 4月19日(水) 新入社員研修としての環境保全活動 場所：太郎右衛門自然再生地中池
- 大和ハウス工業(株)埼玉支社 11月上中旬 地域連携活動 場所：太郎右衛門自然再生地中池
- 東京デザイン専門学校 今後のTDAとの協議で調整する予定である。

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
マーケット リサーチ										上旬：エコプロ 2023			
協働・連携	学校関係		11日(木)：現地活動等①/予備日 16日(火)					16日(月)：現地活動等②/予備日 19日(木)					
	つばさ北小学校												
	桶川西高校	29日(土)：かわじまはるかぜウォーク(科学部)											
	東京デザイン専門学校	次年度 実績 今年度(参考)	連携講義を実施(日程は調整中)										
NPO・民間企業等	8日(土)：「埼玉セブンの森」環境保全活動② 19日(水)：(株)サイサン新入社員研修	24日(火)：事前打ち合せ	28日(火)：オリエンテーション	5日(火)：現地視察 11日(月)・12日(火)：意見交換会			3日(月)・4日(火)：プレゼンテーション 24日(月)：評価結果報告		6日(火)：表彰式				
										2日(土)：「埼玉セブンの森」環境保全活動③ 上旬：大和ハウス工業(株)地域連携活動			

## 2. つばさ北小学校（5/11）現地活動等① 実施計画（案）

- 経緯：協議会からつばさ北小学校に「荒川の草花を育てようプロジェクト」の参画を打診し、2019年度から連携が始まりました。
- 期待される効果：子どもの頃から地元の自然に触れ合うことで、自然再生地への愛着を醸成するとともに維持管理活動を体験してもらうことで、自然環境への興味関心を養い、将来の維持管理の担い手確保につなげます。また、学校との連携の実績を生かして、地域の多様な主体との連携促進を進めます。
- 目的：自然再生地の取組みについての理解を深めるとともに、現地での自然体験活動を通して、自然再生地の自然環境を守ることの大切さを学習してもらうとともに維持管理の担い手として活動してもらうことを目的とします。また、今年度より、学校を通じて保護者の関わりを促します。
- 日時：5月11日(木)8:45～12:00（予備日：5月16日(火)同時間）
- 内容：学校で自然再生地の取組みについて学習した後、自然再生地（現地）で①昆虫観察と②自然を守る活動（外来植物の除去）を実施
- 必要資材：播種する草花の種、色付けした森のタンブラー、育苗用スポンジ、捕虫網、虫かご、ブルーシート
- 対応者：協議会（2名）・運営事務局（4名）

【スケジュール】 ※今年度は保護者有志の参加も予定しています。

時間	内容
8:45(30)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■オリエンテーション（つばさ北小学校）</li> <li>・出席者紹介</li> <li>・太郎右衛門自然再生地での活動【動画】</li> <li>・タンブラーを使った植物の育て方について説明</li> <li>・たねの授与</li> <li>・自然再生地での体験活動についての説明(3分)</li> </ul>
9:15(15)	トイレ休憩・教室から八ツ保公民館へ移動
9:30(15)	バス移動（八ツ保公民館→中池駐車場）
9:45(10)	徒歩移動（駐車場→中池活動エリア）
9:55(45)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■活動①「昆虫観察」</li> <li>・捕虫網をもって昆虫を採集/解説</li> </ul>
10:40(10)	休憩
10:50(40)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■活動②「自然を守る活動」</li> <li>・過年度の植栽地で外来植物の除去</li> <li>・過年度の植栽株と今年度の移植予定地の確認</li> </ul>
11:30(5)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■記念撮影</li> <li>■閉会挨拶</li> </ul>
11:35(10)	徒歩移動（中池活動エリア→駐車場）
11:45(15)	バス移動（中池駐車場→八ツ保公民館）
12:00	八ツ保公民館到着

【現地活動場所】



# 3. 第2回「埼玉セブンの森」環境保全活動（4/8）実施計画（案）

- 経緯：11月9日(水)の「埼玉セブンの森」協定を締結し、2回目の環境保全活動となります。大人数の参加が見込まれることから、令和4年度に作成した維持管理作業ロードマップ（案）の内容並びに現況に応じて、4月の作業に見合った作業内容を中心に行うとともに、第1回実施時において参加者より好評であったモニタリング体験を、この時期に実施可能な内容を検討し、計画しました。
- 期待される効果：100名規模の大人数の参加が見込まれ、サクラソウ群落再生地では周囲の竹の伐採や発芽した外来植物の除去、オギ群落では今後の外来植物の除去を効果的に行うために枯死した植物の除去を進めることができます。また、セブンイレブングループという大企業内で募集をかけることで広報効果が期待され、大人数での維持管理作業の実施が可能となります。さらに、関係者は家族での参加も見込まれることから、将来の担い手確保にもつながると考えられます。
- 目的：
  - ・太郎右衛門自然再生地 中池のサクラソウ群落再生地周囲で広がりつつある竹を伐採し、過年度に移植したサクラソウその他の荒川の草花が生育する環境を維持します。また、目標種であるカヤネズミの生息等を目指すオギ群落では、積もった枯草を除去等を行ない、今後の維持管理がしやすい環境づくりを行います。
  - ・荒川の自然環境と保全再生の大切さについて、自然再生地の取組状況の解説と自然散策を通して、楽しみながら学ぶ機会を提供します。
  - ・自然再生事業の目標種であるタヌキの生息状況を把握するモニタリングの一環として、タヌキのため糞探しを行います。
- 日時：2023年4月8日（土）9:30～12:00
- 内容：3グループに分かれて以下の活動をします。
  - 環境保全：サクラソウ群落再生地周囲のタケの伐採と処理→（サクラソウ群落再生地周囲の外来植物やつる性植物の除草）→（オギ群落再生地で積もった枯草、外来植物の除去） ※（ ）は作業の進捗に応じて順次実施
  - 自然再生地の学び：自然再生事業の経緯や意義等について紹介、多様な主体と連携した取組みの紹介、観察された生きものの解説 等
  - モニタリング体験：タヌキのため糞探し
- 対応者：協議会（3名）・運営事務局（4名）

## 【スケジュール】

時間	場所	内容	備考
9:15(15)	集合場所 (中池駐車場)	受付	
9:45(10)	チガヤ草地	■ オリエンテーション	
10:00(25) 10:30(25) 11:00(25)	サクラソウ群落 再生地・（オギ 群落）	■ 環境保全 ■ 自然再生地の学び ■ モニタリング体験	※活動は3チームに分かれて25分間ずつ1つの活動を実施。3つの活動をローテーションする。
11:30(15)	サクラソウ群落 再生地	■ サクラソウの移植	
11:50(10)	オギ群落	■ 記念撮影 ■ 閉会	
12:00	解散・移動		

## 【活動場所】



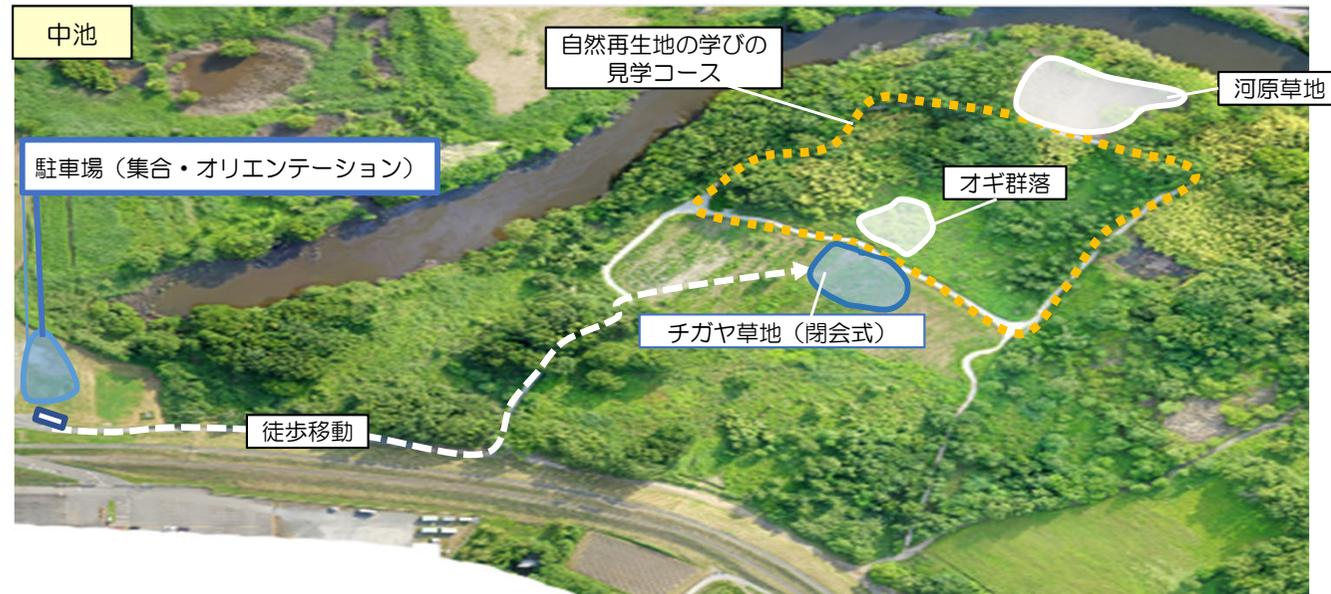
# 4. (株)サイサン新入社員研修(4/19) 実施計画(案)

- 経緯：株式会社サイサンより、昨年度に引き続き、サイサン環境基金の助成先である太郎右衛門自然再生地の視察と協議会が日常的に実施している活動を新入社員研修(約80名)として実施したいと要望がありました。なお、この活動は、堂本委員長の働きかけでR4年度より始まりました。80名規模の参加が予定されることから、令和4年度に作成した維持管理作業ロードマップ(案)の内容並びに現況に応じて、4月の作業に見合った作業内容を中心に行うとともに、自然再生地での取組み等に関する解説の時間を設けます。
- 期待される効果：多人数の参加により、河原草地に侵入する竹の伐採、発芽した外来植物の除去など、この時期に取り組みなかった維持管理を効率的に進めることができます。また、新入社員という若い世代に自然再生に関わる体験の場を提供することを通じて、太郎右衛門自然再生地への興味関心を持ってもらい、今後の維持管理作業の担い手として携わっていただくことが期待できます。
- 目的：
  - ・河原草地・河畔林の創出を目指して、侵入する竹の伐採や外来植物の除草と運び出しを行います。
  - ・オギ群落において、オギの生育を阻害する外来植物の繁茂を抑制するため、実生などの除去等を行います。
  - ・自然再生地の意義やここでの活動について学んでもらうとともに、連携・協働により維持管理作業を行うことで、自然再生地の湿地環境の創出を目指します。
- 日時：2023年4月19日(水) 13:00~15:30
- 内容：2グループに分かれて、以下の活動を行います
  - 環境保全①：河原草地・河畔林で侵入した竹の伐採/枝打ち/運び出し→(河原草地・河畔林でセイタカアワダチソウ・アレチヌスビトハギ等の外来植物の伐根/運び出し) ※()は作業の進捗によって順次実施
  - 環境保全②：オギ群落で外来植物(セイタカアワダチソウ・アレチウリ等)などの除去/運び出し
  - 自然再生地の解説：自然再生の経緯や意義等について紹介 等
- 対応者：協議会(3名)・運営事務局(4名)

## 【スケジュール】

時間	場所	内容	備考
13:00(10)	駐車場	■オリエンテーション	
13:20(40)	河原草地・河畔林	■環境保全①	※活動は2チームに分かれてローテーション形式で実施
14:05(40)	オギ群落周辺/中池	■環境保全② ■自然再生地の解説	
14:50(25)	チガヤ草地	■ふりかえり ■集合写真	
15:15(10)		■閉会	
15:30	駐車場	解散	

## 【活動場所】



# 5. 東京デザイン専門学校（案）

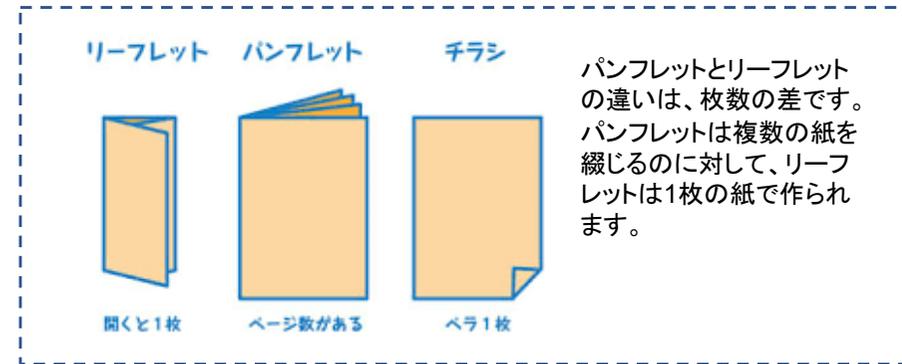
- 2022年度に引き続き、東京デザイン専門学校ビジュアルデザイン科3年生に「荒川太郎右衛門自然再生事業のプロモーション」を題材とした課題に取り組んでいただくことになりました。
- 2023年2月15日に東京デザイン専門学校と協議を行い、昨年のリーフレット制作が好評であったことから、2023年度もリーフレット制作に取り組むこととなりました。
- 連携講義の具体的な内容について、引き続き協議・調整を行います。

## ○基本方針

- ・自然再生地の認知度向上や、維持管理をはじめ協議会の諸活動への関心を高めることをプロジェクトの目的とする。
  - ✓ 2種類の制作課題を設定し、各々の最優秀賞を採用案とする。
  - ✓ 制作課題の企画はグループワーク、デザイン編集は個人ワークで取り組む。

## ○講義内容

- ・目的：デザインによる問題解決  
～デザインのカで「荒川太郎右衛門自然再生地」の価値を高める～
- ・課題：リーフレットの企画デザイン



## ○2023スケジュール

- ・現地視察を5月に予定する。

## ○参考：2022スケジュール

年月	2022年6月		7月				8月	9月					10月				11月					12月				
週	3	4	1	2	3	4		1	2	3	4	5	1	2	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
講義		28日 合同オリ エンテー ション	5日 現地 視察	11・12 日 意見 交換 会	企画 (グループワーク)		夏休み	デザイン編集 (個人ワーク)					3・4日 プレゼ ンテー ション	評価選定		24日 評価結 果報告	採用案の 修正作業			29日 印刷	6日 表彰式					